



# ごみを減らそう!

◆ごみの減量・リサイクル活動は、身近でだれでもできる環境保護です。◆小さなことでも、できることから始めましょう。



ごみを減らそう!

## 燃やすごみを減らそう!

### 計画的に購入しよう!

買い物をしすぎてごみになってしまうことはありませんか? 買い物メモを作って買い物に行くと、ムダな買い物が減ります。



### 紙や布、プラスチックは分別してリサイクル!

菓子箱やティッシュの箱もリサイクルできます。小さい紙は雑誌などにはさむか、紙袋に入れて資源物回収の日に出してください。



### 生ごみを減らそう!

生ごみの約80%は水分です。しっかりしぼって水切りをするだけでも生ごみの量を減らすことができます。また、臭いを防ぐ効果もあります。

#### 生ごみ減量のコツ

- ① 買すぎない
- ② 作りすぎない
- ③ 食べ残さない



## 生ごみ処理機器・容器購入に補助があります

柳川市では、生ごみ処理機(電動式または手動かくはん式)、生ごみ処理容器(コンポスト)、EM生ごみ処理容器(蛇口のついている密封容器)の購入について市民を対象とした補助金を交付しています。

生ごみ処理機等を使うと、生ごみが減り、生ごみを肥料として使えます。

事前申請が必要となりますので、ご不明な点は生活環境課(77-8485)までお問い合わせください。



## 『30・10運動』

### 幹事さん、30・10運動にご協力ください!

日本では、食品ロスといわれる「まだ食べられるのに捨てられる食べ物」が年間632万トンも出ています。そして、そのほとんどが生ごみとして廃棄され、焼却されています。柳川市は、大量の生ごみの処分に多くの財源を使っており、ごみの減量化は大きな課題です。

幹事さんの掛け声で食品ロスを減らし、地球にやさしい循環型社会の実現に向けた「30・10運動」の推進にご協力いただきますようお願いいたします。



### 30・10運動とは?

宴会などで最初の乾杯から30分は食事を楽しみ、お開き前の10分でおいしく料理を食べる運動です。